

平成21年7月23日

各 位

上場会社名 株式会社 東陽テクニカ
 代表者 代表取締役社長 渡辺 洋介
 (コード番号 8151)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画室長兼経理部長 十時 崇蔵
 (TEL 03-3279-0771)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	1,800	2,050	1,100	37.88
今回発表予想(B)	18,500	1,100	1,400	900	30.96
増減額(B-A)	△1,500	△700	△650	△200	
増減率(%)	△7.5	△38.9	△31.7	△18.2	
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	23,436	3,128	3,393	1,989	64.96

平成21年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	2,050	2,350	1,350	46.67
今回発表予想(B)	18,000	1,100	1,400	650	22.36
増減額(B-A)	△1,000	△950	△950	△700	
増減率(%)	△5.3	△46.3	△40.4	△51.9	
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	22,637	3,119	3,376	1,887	61.66

修正の理由

業績予想につきましては、一部の研究開発分野で投資が戻りつつあるものの、全体としては厳しい環境が継続することが見込まれます。特に、音・振動を中心とした自動車分野や情報通信分野向けの売上、韓国向けを中心とした輸出売上は、当期中の回復は困難と予想しております。この結果、当期の連結業績予想は、売上高185億円(個別180億円)、営業利益11億円(個別同額)、経常利益14億円(個別同額)、当期純利益9億円(個別6億5千万円)といたします。なお、通期個別業績予想数値につきましては、平成21年1月27日に公表した業績予想の修正でございます。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、たぶんに不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上